

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 地震多発の女川原発は 大丈夫ですか	東北電力は2018年4月以降の女川原発2号機の再稼働に向けて、準備を進めていますが、東日本大震災以降も頻繁に地震が起き、津波も懸念される中、広く住民の声に耳を傾け、慎重に対応すべきと思います。そこで、次の点について伺います。
	(1) 2011年10月のアメリカ原子力学会報告によると、「地球規模の原子力発電所立地における地震の影響の受けやすさ」を調査したところ、世界中の222の原発の中で、女川原発が第1位だったと報告されています。世界で最も危険な原発が女川原発だということですが、このことについての見解を求めます。
	(2) 高レベル放射性廃棄物の最終処分場も決まらない中、核のゴミが増え続ける原発政策は見直しが必要ではないでしょうか。
	(3) 広く住民の声に耳を傾けるための方策として町はどのように考えていますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 町独自の給付型奨学金 制度の創設を	国（文部科学省）は「高等教育進学サポートプラン～一億総活躍社会実現のための奨学全事業の大幅
	拡充～」を決定し、平成29年度に先行実施をし、平
	成30年度には制度を確立するとしています。少子高
	齢化で人口減少が進む中、やっと国が一步足を踏み
	出したということですが、次の点について伺います。
	（１） 平成29年度は先行実施ということで、非課税
	世帯で一定の労力・資質要件を満たす学生が対
	象とのことですが、具体的にどのような通達な
	のかお示してください。
	（２） 平成30年度には制度を確立するとのことで、
	対象者は2万人と聞いていますが、この枠に入
	る条件はどのようなものですか。
	（３） 人口減少の歯止めや、若者の定住策の一環と
	して町独自の給付型奨学金制度の創設を検討
	する時期にきているのではないのでしょうか。
	（質問の相手：教育長・担当課長）